

教育委員会定例会会議録

- 1 日 時 平成30年11月20日(火) 午後2時30分～午後4時
- 2 場 所 伊東市役所高層棟4階中会議室
- 3 出席者 1番 高橋 雄幸君 2番 井上 靖史君
3番 山本 香織君 4番 沼田 芳美君
5番 村上 恵宏君
- 4 参 与 教育部長 富士 一成 次長兼教育総務課長 岸 弘美
教育指導課長 操上 俊樹 幼児教育課長 稲葉 祐人
生涯学習課長 杉山 宏生
- 5 事務局 教育総務課課長補佐 太田 靖久 主事 杉山 詩乃
- 6 会議の経過

教育長：ただ今から伊東市教育委員会11月定例会を開会する。議事に先立ち事務局から報告を行う。

(事務局から出欠報告及び資料確認)

教育長：それでは議事に入る。始めに前回の会議録の確認を行う。10月定例会の会議録について修正点等はあるか。

(意見なし)

教育長：会議録を原案どおり承認してよろしいか。

(委員全員から賛成の声)

教育長：承認が得られたので、10月定例会会議録は原案どおり決定する。会議録の署名は井上委員にお願いします。

教育長：議事に入る。教育長報告を行う。11月定例会教育長報告事項について、主な内容のみ説明を行う。

10月19日 教育事務所人事管理訪問

- 20日 宇佐美学園運動会、伊豆の書展、絵本作家木村氏講演会
- 21日 伊東陸上カーニバル、三曲連盟45周年記念会
- 22日 人事管理訪問
- 23日 地域行政連絡調整協議会との情報交換会
- 24日 人事管理訪問、タウンミーティング（八幡野）
- 25日 保育園5歳児交流会、青少年補導センター・青少年問題協議会
幹事会合同会議
- 26日 文化財保護審議会、静東教育事務所長来庁
- 27日 インターハイ優勝祝賀会（伊東高校水泳部・松本選手）
- 28日 市芸術祭（邦舞）
- 29日 人事管理訪問
- 30日 教育問題懇話会
- 31日 タウンミーティング（十足）
- 11月 1日 市内一斉あいさつ運動、市幼稚園PTA連絡会教育講演会、
市校長会幹事会来庁
- 2日 人事管理訪問
- 3日 MOA美術館伊東児童作品展、伊東市郷土芸能祭
- 4日 わたしの主張発表会、ごみフェスティバル in 伊東式典
- 5日 伊東市校長会、放課後児童クラブ連絡協議会要望
- 7日 政策会議、タウンミーティング（赤沢）
- 8日 人事管理訪問
- 9日 人事管理訪問、タウンミーティング（新井）
- 10日 ワイズ杯ドッジボール大会、伊東清掃に学ぶ会レセプション
- 12日 伊東ワイズメンズクラブ懇談会

- 13日 東部特別支援学校本校（韮山）新校舎落成式典、
池区青少年育成会の県表彰報告
- 14日 市教育委員会指定研究発表会（宇佐美小）
- 15日 教育問題懇話会
- 16日 静岡教職員組合東豆支部長来庁
- 17日 税に関する作品表彰式
- 18日 伊東西ロータリークラブ40周年記念式典
- 20日 教育委員会定例会、伊東市芸術祭表彰式

以上で報告を終わるが、何か意見・質問はあるか。

（意見・質問なし）

教育長：それでは、各委員からの報告をお願いします。

委員：わたしの主張発表会に出席させてもらったが、素晴らしい発表だと思った。周りにも発表がとても良いので毎年聴きに来ているという人もいる。観覧席にまだ余裕があったので、もう少し一般の方にもPRして来てもらえるようになれば良いと思う。

委員：わたしの主張発表会に私も出席したが、応援が少ないように感じた。発表の場を多くの人に見てもらいたい。

杉山生涯学習課長：子どもたちが発表する貴重な場なので、多くの人に来てもらえるよう担当含め相談していきたいと思う。

教育長：それでは、議題に入る。始めに教議第8号「平成29年度伊東市教育委員会自己点検・評価報告書について」を議題とする。

（岸次長兼教育総務課長から資料に沿って説明）

教育長：9月定例会にて再考及び修正となった箇所について、修正されたか。

事務局：「スポーツ環境の整備」について、当初、目標値5回、実績1回で達成

度20%にて評価をE評価としていたが、指標を要望に対する取組率に変更し、要望1件、取組1回にて達成度100%としA評価に修正した。

教育長：ただいまの説明について意見・質問はあるか。

委員：学識経験者による意見の中で「2年遅れ」の文書と言われているが、本当にその通りだと思う。他の議案との兼ね合いもあるとは思いますが、もう少し早めの時期にできたら良いのではないか。

岸次長兼教育総務課長：その通りだと思うので、出来る限り前寄せ、PDCA サイクルとなるよう努めていきたい。

教育長：この件について確認する。教議第8号「平成29年度伊東市教育委員会自己点検・評価報告書について」は、原案どおり承認してよろしいか。

(委員全員から賛成の声)

教育長：承認が得られたため、教議第8号については原案どおり決定する。

教育長：次に報告事項に入る。教報第12号「平成30年度実施伊東市教育機関職員採用試験の結果について」を議題とする。

(岸次長兼教育総務課長から資料に沿って説明)

教育長：ただいまの説明について意見・質問はあるか。

委員：幼稚園教諭は4人採用となり良かったと思う。採用人数が増えたのは退職予定者が多いからか。

岸次長兼教育総務課長：伊東市役所全体の定員がある中で、退職予定者数や幼稚園の職員構成を加味して4人とした。

委員：倍率が下がってきているのは心配である。

教育長：学校の教員でも同じことが言える。優秀な人材を確保する上で、誰を採用するかという問題が出るので、できるだけ3倍以上の倍率を保ちたい。

委員：将来認定こども園なども考えられるが、保育士の採用試験に関しては他の

部署が担当なのか。

岸次長兼教育総務課長：保育士に関しては、同時期に市長部局が主管で採用試験を行っている。将来的にどちらでも働くことができるよう、幼稚園教諭の免許及び保育士資格を有することを受験資格としている。

教育長：次に教報第13号「伊東市立宇佐美中学校室内プールの貸出しについて」を議題とする。

（**杉山生涯学習課長**から資料に沿って説明）

教育長：ただいまの説明について意見・質問はあるか。

富士教育部長：今回は、社会教育、スポーツ振興及びアスリートの育成を目的とし、利用者負担を軽減させるため民間企業も協力をしてくれる予定である。

委員：年内の実現となりとても有難く思う。使用者が負担する大部分はガス代か。

杉山生涯学習課長：ガス代や塩素代、水質検査代が使用者負担となるかと思う。電気代及び水道代は行政で負担をする。

委員：貸出先は伊東市水泳協会となっているが、今のところ利用するのは伊東高校だけなのか。南中学校も冬場は陸上トレーニングのみとなり、泳ぎたい子は自主的に他施設まで行っているという話も聞く。そういった子たちも利用することはできるのか。

杉山生涯学習課長：伊東スイミングスクールや一部の中学生も利用する予定と聞いている。

委員：南中学校にも打診はしたが、宇佐美中学校まで移動する必要があるため平日の部活動の時間内での利用は難しいとのことであった。休日の部活動や練習試合等で利用することは可能なのではないか。

委員：何かあったときの責任の所在等の問題は出てくるかと思うが、やりたい子が練習できる環境を整えば良いと思う。

杉山生涯学習課長：あくまで貸出先は伊東市水泳協会なので、協会に属している子であれば利用してもらえらると思う。

教育長：担当者や顧問も代わるかと思うので、宇佐美中学校の教育計画や学校行事に影響が出ないよう、約束事など文書で取り交わしておいてもらいたい。

杉山生涯学習課長：伊東市教育委員会と伊東市水泳協会との間で協定を交わす予定である。

教育長：駐車場に関しても渋滞を起こしたり等教員や地域住民に迷惑がかからないように配慮してもらいたい。色々な課題もあるかと思うが、一歩前進したのではないか。

教育長：以上で報告事項を終了する。

教育長：次にその他「各課報告について」を議題とする。

岸次長兼教育総務課長：教育総務課から教育問題懇話会の審議状況について報告する。8月8日（水）に第1回を開催し、9月25日（月）に小学校2校の視察を行い、10月30日（水）に第2回を開催し、11月15日（木）に第3回を開催した。詳細な会議内容は会議録にて確認をお願いする。地域や子どもの教育のことを考えた温かみのある、かつスピード感のある議論が深まっている。12月11日（火）に第4回を開催予定である。今後のスケジュールとして、平成31年度当初に教育問題懇話会からの答申について教育委員会定例会にて協議し、早い時期に総合教育会議を設けて市長と協議をしたいと考えている。平成31年度中に基本方針を定め、住民や保護者への連絡協議会等を進めていきたい。

操上教育指導課長：教育指導課から生徒指導に関して報告する。問題行動については、小学校のその他の不健全非行の件数が多い。教員の意識が変わってきて、細かい事案についても1つ1つスルーせずに報告している結果かと思われる。1年生のうちから子どもたちに目を配っていききたい。不登校については、新規の不

登校者が増加した。学期始めのリズムがとれなかったり、交友関係などの影響もあるが、家庭の問題もあると思われる。保護者の協力のもと不登校に陥らないよう、早急に対応できるようにしていきたい。いじめについては、重大事案にあたるようなものは見受けられない。

稲葉幼児教育課長：幼児教育課から3点報告を行う。1点目は、平成31年度の新入園児見込み数や申込の状況を報告する。

（資料に沿って説明）

2点目は、幼稚園・保育園の無償化について報告する。

（資料に沿って説明）

3点目は、来年度より休園となる竹の台幼稚園の跡地利用について報告する。昨日、跡地を有効に活用するための検討会を行った。今後、方向性が決まったら報告する。

杉山生涯学習課長：生涯学習課から4点報告を行う。1点目は、11月1日（木）に伊東市あいさつ運動秋の市民一斉活動を行った。市内全域71団体2,506人が参加した。普段からあいさつを行えるよう今後も運動を広めていきたい。

2点目は、11月4日（日）にわたしの主張発表大会を開催した。オーディエンス賞に門野中学校の力石優和さんの「ありがとう、どういたしまして」が選ばれた。観客は昨年より若干増加し、191名であった。

3点目は、12月1日（土）に第19回静岡県市町対抗駅伝競走大会が開催される。県庁から草薙陸上競技場までの12区間で全長42.195kmのコースを走る。伊東市の代表チームは選手選考を終え、最終調整に入っている。11月26日（月）に結団式を行い、市長からユニフォームを渡す。11月30日（金）12時30分から市役所市民ロビーにて出発式を行う。

4点目は、1月20日（日）に開催するオレンジビーチマラソンの申込者数について報告する。5kmの部及び10kmの部においては昨年に比べ参加者が減少し、2kmの部においては今回から定員を増やしたこともあり、昨年より124名増加した。全体で2,241名の申込者数となり、昨年と比べ18名増加した。地元の方の5kmの部及び10kmの部の参加が伸びなかったのではないかと思う。

教育長：ただいまの報告について、意見・質問はあるか。

教育長：来年度の待機児童の見込みはどのくらいか。

稲葉幼児教育課長：待機児童は0人にしたいがなかなか難しいかと思う。申込数が多いことや、保育士が確保できず部屋はあるが受入数に限りが出てしまうことにより厳しい状況である。

教育長：今後の日程について確認する。

12月の定例会については、12月17日（月）午後2時30分から

1月の定例会については、1月21日（月）午後2時30分からを予定している。

教育長：以上で伊東市教育委員会11月の定例会を終了する。

以上のとおり会議の次第を記録し、ここに署名する。

教育長 高橋 雄幸

委員 井上 靖史

書記 杉山 詩乃